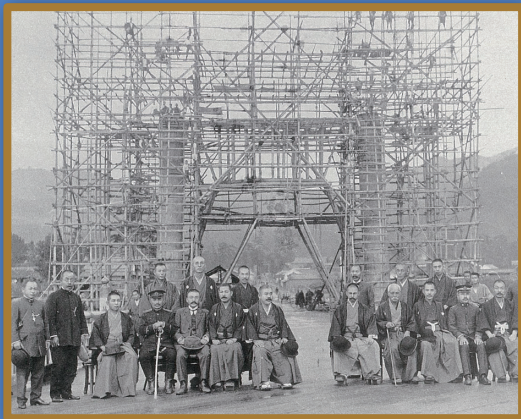


宇迦橋の架け替えを検討するにあたり 大鳥居の現況調査を実施する予定です



建設中の大鳥居
(大正四年：1915年完成)

「出雲大社宇迦橋の大鳥居」は、大正4年に小林徳一郎氏から出雲大社へ寄進された高さ約23m、鉄筋コンクリート造の鳥居です。今後登録有形文化財に登録される予定となっており、神門通りの玄関口に位置する地域のシンボルとして建造後100年もの間愛されてきました。

一方、大鳥居に近接する宇迦橋は、昭和12年の架橋以来80年近くの歳月が経過しており、上部工の傷みが進行し、下部工も耐震性能が十分ではない構造となっていることから、架け替えに向けた検討を進めることになりました。*詳しくは神門通りの工事かわら版17号をご覧ください。

これらの状況を踏まえ、宇迦橋の架け替え工事にあたっては、橋台の施工のために大鳥居の近くを掘ったり、振動が起きたりする際の影響を把握する必要があることから、出雲大社の了承のもと、大鳥居の構造やコンクリートの状況などを詳細に調査することになりました。

資料：写真は語る大社の百年

■大鳥居現況調査の概要

- 調査主体：島根県出雲県土整備事務所
- 調査目的：宇迦橋の架け替え工事の施工計画検討のため
- 調査内容：基礎調査（土質ボーリング、地下水調査など）
構造調査（構造特性・損傷状況の把握、健全度の評価など）
- 調査期間：1月中旬～3月下旬（予定：詳細は改めて報告します。）



平成3年の調査・修復工事の時

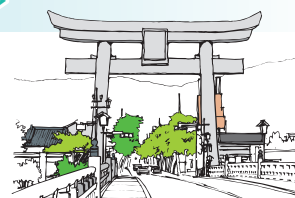


調査期間中、大鳥居は平成3年の調査・修復工事の時と同様、全体を足場で囲います。

足場設置作業及び撤去作業は夜間に実施、昼間は対面通行を確保する予定です。

■平成27年度 《大鳥居現況調査のスケジュール(予定)》

- 10月：調査業務、足場工事を発注
- 11月：調査業者、足場業者が決定後、地元説明会を実施
- 12月：調査に向けた調整・準備
- 1月中旬～3月下旬：足場設置→調査作業→足場撤去→調査ボーリング



出雲大社神門通り 100周年記念事業

大正4年（1915）11月7日に、出雲大社神門通りの大鳥居が建立され、同年に「神門通り」と命名されました。本年（2015）は100周年という節目の年であることから「神門通り100周年記念事業」を開催します。この事業は、出雲大社神門通りとその周辺を中心に開催される事業で、事業期間は本年7月から12月までの6ヶ月間です。既存事業と新規事業を共に「神門通り100周年記念事業」とすることで、100周年を感謝するとともに門前町形成の歴史を振り返り、今後のご縁まちの発展につながることを目的に開催します。

今後さまざまなイベントを予定しています。詳しくは「神門通りおもてなし協同組合」のHPをご覧ください。



神門通り2期工事(出雲大社前駅～大鳥居付近)について

今後の工事スケジュール

工種	工事主体	平成27年度				
		9月	10月	11月	12月	1月
地中の電線管に配線する工事	電線管理者	■	■	■	■	
電柱を撤去する工事					■	■
西側排水路の流末を改修する工事	島根県		■	■		
残りの照明灯を設置して配線する工事					■	■
残りの石畳舗装と植栽樹を仕上げる工事					■	■

工事担当者の紹介

【有線：施工者】

尙川跡電気設備

担当:伊藤 ☎ 0853-22-4632

【発注者】

大社ご縁ネットワーク

担当:黒目 ☎ 0853-53-2521

【ケーブルTV：施工者】

尙テクノ電設

担当:安田 ☎ 0853-25-3073

【発注者】

出雲ケーブルビジョン㈱

担当:石田 ☎ 0853-21-9811

【排水路：施工者】

まるなか建設㈱

担当:伊藤 ☎ 0852-60-2288

【発注者】

島根県出雲県土整備事務所

担当:荒木 ☎ 0853-30-5667

<電線地中化>

9月から通信系業者の入線作業に着手しています。全ての入線が完了し、電柱を完全に撤去するのは年末を予定しています。

<排水路改修>大学駅伝(10/12)終了後に神門通り西側(大鳥居下付近)の排水路工事を予定しています。大規模な通行規制はありません。

神門通りPR館へぜひお越しください!

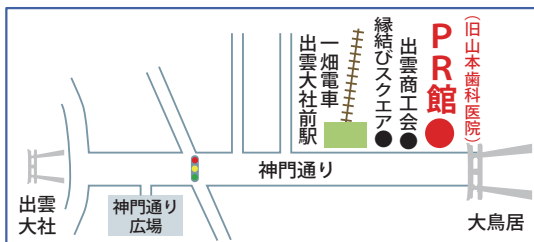
神門通りの工事についての案内や様々な展示を行っています。



【開館時間】

9:00~17:00

定休日:毎週木曜日



出雲県土整備事務所 都市整備課からのメッセージ

8月22日にNHK放映された“ブラタモリ出雲編”を見ました。

案内役の山崎さんが、時代によって参詣道のルートが変化していったことをひととおり紹介された後、勢溜から神門通りを見下ろしながら「出雲大社の大遷宮に合わせて、大社の町も観光地として新しく生まれ変わるんです。」と言われていたのが印象的でした。

先月号でいよいよ宇迦橋の架け替えに向けて検討を始めることをお伝えしました。今後、大鳥居も含めた現地の調査測量、橋梁や周辺道路の詳細設計を経て、順調にいけば宇迦橋の本格的着手は平成30年代はじめになる見通しです。色々ご心配をおかけしますが、引き続きご理解をよろしくお願いたします。(荒)



島根県出雲県土整備事務所都市整備課 ☎693-8511 島根県出雲市大津町1139 TEL:0853-30-5666 FAX:0853-30-5675